

教育到達目標と評価のイメージ

工業力学(1)

	これまでに開講されている科目との相関	コア	
<p>中間・期末試験 による評価 (60%)</p>	<p>1. 高校数学の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ベクトル ・ 三角関数 ・ 指数関数, 対数関数 ・ 微分法, 積分法 <p>2. 高校物理の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 力学分野全般 	基礎	発展
		<p>1. 静力学の基礎(10%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 力のつりあい ・ モーメントのつりあい, 偶力 ・ 支点と反力, 支持モーメント ・ 外力と内力, 自由体図 <p>2. 静定問題(50%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トラス ・ 分布力 ・ 重心 <div style="border: 1px solid black; background-color: #e0e0e0; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・ 履修後受講関連科目: 工業力学(2), 材料力学(1), 流れ学(1), 材料力学(2), 機械要素(1), 創成設計演習</p> </div>	
<p>アクティブラーニング に対する評価 (40%)</p>		<p>上記関連問題の演習 (40%)</p>	